

☘ New Series 温泉めぐり…秘湯・悠湯・ゆけむりの郷さとをご紹介

登別温泉 夢元 さざり湯

室蘭支部

住田利明

ここ登別温泉は、東洋一の温泉郷として全国の温泉ファンの憧れの的になっており11種もの泉種をもつ、世界にも例のない温泉です。

登別温泉の語源は、アイヌ語の「ヌプリベツ」で白く濁った川、色の濃い川の意です。

安政5年(1858年)地獄谷から、硫黄を採掘していた岡田半兵衛と言う人が湯治人止宿小屋(今で言う共同浴場)を造りました。その後すぐ後に湯守りとなった滝本金蔵が私費で、温泉までの道路を開削し、湯宿(温泉旅館)を経営したのが始まりです。



今回は登別温泉の数ある中でも、特に地域の皆様の公衆衛生の為に、昭和36年開業され平成8年リニューアルOPENされた、人気の日帰り温泉「さざり湯」を紹介します。玄関に入った途端、硫黄の匂いに「これが温泉だー」と、どのお客もかならず声を出すそうです。

2種類の泉質からなり、目の湯・1号乙泉と呼



ばれています。

目の湯は、主成分である硫酸イオンやAlイオンが、皮膚や粘膜を引き締める収れん作用に効果的。乳白色濁、硫黄臭で、昔から、目の悪い人々には人気の温泉です。1号乙泉は、乳白色微濁で、温泉通の人達の間では、草津の湯に似ていると評判で、体がツヤツヤし、よく温まり、身体の機能を活発にします。

いずれも源泉掛け流し湯です。pH値は平均2.25です。湯船の広さはそれ程広くはないのですが、平日でも300人、土日では800人はお客が来るそうです。



また、各ホテル・旅館では、温泉だけでなく、食事に趣向を凝らした、おもてなしプランが満載です。食事だけと言う方には、温泉街を約10km下って国道36号線を室蘭に向かう途中、富浦峠を下っ

た、右手にある中華料理「香龍」がお勧めです。

住所 登別市登別温泉町60番地
 営業時間 朝7時～夜10時まで
 定休日 年中無休
 入浴料 大人：390円 子供：170円
 1日券 800円



温泉概要 (平成20年7月14日)

泉質 酸性・含硫黄・Na・AL-硫酸塩・塩化物泉
 泉温 58.6度～83.6度
 湧出量 毎分2,720L
 適応症 神経痛 筋肉痛 関節痛 五十肩
 運動麻痺 疲労回復 慢性消化器病
 痔ろう 冷え症 健康増進 虚弱児童
 慢性皮膚病 慢性婦人病 動脈硬化症
 糖尿病 高血圧症



(支部理事総務部委員)

